

第18回 障害者の自立を支え ともに学び合う会

真夏を思わず日照りが続き「夏の水量」が心配でした。やっと雨が降れば蒸し暑くなりました。草木は喜んでいるのに人間はわがままです。如何お過ごしでしょうか。

前回の17回(6月24日)は、県立広島大学の金子努さんの「障害者の自立支援をとりまく福祉情勢」— 望ましい自立保障体制—をテーマにした話でした。

「自立支援法の流れがわかりやすく説明され大変よかった」「社会制度の充実は、障がいのある人ばかりではなく高齢者や貧困にあえぐ人たちとつながり大きなうねりをつくらないといけないと思いました」「子どもたちが胸をはって生きていくために声を上げていかなければならない」などの「福祉の仕組」を学び主体的な発信をしなければという参加者からの感想が多く寄せられました。

今回は、障害者の仕事開発について独自の活動そして「知る人ぞ知る」の森浩昭さんから「仕事」の面からの「自立」について話題提供をしていただき、学び合いたいと思います。

「自立の会」の主旨に関心のある方、また自らの生き方を大事に考える方、人間大好きな方、ともだちを誘い合って参加してください。

日時 2009年7月22日(水) 13時~15時

場所 夢トピア3F地域交流スペース
〒733-0036 広島市西区観音新町3-9-9

テーマ 「誰も損をしない福祉の構造」
講師 森 浩昭(料亭くりかわ支配人)

事務局代表 浜崎 勝(携帯電話 090-5264-7256)

事務局員 福波黎子 三浦寿子 新谷悦子

連絡先 障害者生活支援センター「めーぷる」

TEL (082) 503-5758

FAX (082) 295-0303

参加費 500円(ケーキ代含む)

- ・参加希望者は会場準備等の都合がありますので事前にご連絡ください。
- ・駐車場が十分にとれませんので、公共交通機関でご都合がつかたはご協力くださると幸いです。